契（ちぎり）通信VOL.158

２０１９年２月２８日発行
株式会社チキリ　社長室編集

インフルエンザの後は花粉

昨年の２月は私を含め当社で８人がインフルエンザに罹患して大変でしたが、今年は世間では大流行していたにも関わらず当社で罹患したのは２名だけでした。社員全員が予防注射を受けるのに加えて、今年はテレビでも宣伝している「医師も進めるクレベリン」を事務所内の数か所に設置したのが良かったのかもしれません。しかし油断は禁物です。何年か前に予防注射の効力が切れた３月に罹ってしまったということもありました。帰社・帰宅時の手洗い・うがいは暫く励行していきます。

そして、二月も後半に入り遂に花粉の季節に突入しました。私は数年前に花粉症デビューしたのですが、昨年は非常に苦しみました。鼻水やくしゃみはそれほどでもなかったのですが、なんせ目がかゆい！　そして、花粉がコンタクトの下に入り込んで痛くて目を開けられなくなるという事態にまでなってしまいました。今年は花粉の飛散する量は昨年の５倍ともいわれています。恐怖です。ここ数日目のかゆみが日増しに強くなってきています。

家族では家内が花粉歴２５年のベテランで色々と対策を教えてもらっていますが、これと言う物がありません。どなたか良い対処方法をご存知の方教えてください。

代表取締役　服部厳一郎

なんだ・かんだ

◆　再配達　◆

最近運送上のトラブルが少しずつ増えてきています。運送会社さんも余りの多忙に開き直っているというか、疲弊してしまっているというか、集荷に来てもトラックに乗せることが出来ないとその日に再集荷は出来ませんと言うし、営業所でも積み残して遅配になることも出てきました。

２０１７年４月　契通信１３６号に「ネット通販の普及と宅配便運転手の不足」と題して、宅配便の運転手の不足の問題にについて掲載しました。約２年前ですが、ヤマト運輸がアマゾンの即日配達便から手を引き、その年の秋からの運賃の値上げを発表したタイミングでした。

その後当社へも運送会社さんから運賃の値上げの通達があり、特に個人のお客様宛の荷物については今までの倍近い大幅な値上げとなり大きな痛手となっています。

宅配便取扱個数の増大、これに反して人手不足によるトラックの減少、加えて再配達という仕組みが配送効率を下げ運送会社の収益を圧迫していることが値上げの要因です。

特に個人宅宛の値上げは主に「再配達」が原因となっています。法人の事業所であれば営業時間内はほぼ誰かが会社に居て荷物を受け取ってくれますが、逆に個人宅では昼間は自宅にいない場合が多く、再配達になる可能性が非常に高いせいです。結果再配達にならなくても個人宛ての運賃は最初から割高となってしまいます。

国交省によると、ネット販売の増加に伴い、２０１７年に国内で配送された荷物の総数は４２．５億個で、その内の１５％（都市部では１７％）が再配達になってしまうのだそうです。約２割にのぼる再配達を労働力に換算すると年間９万人のドライバーの労働力に匹敵するとの報告を上げています。

ネットの膨張は今後も続いていくはずですから、何らかの形で再配達の問題は解決していかなければならないと思いますが、いまだに決定的な良い解決方法はありません。

前回この課題に対して、楽天・日本郵政等は再配達なしで荷物を受け取るとポイントを付与する等の対策を試行したり、クロネコヤマトは無人配送の試験運用をするなど各社の対策をご紹介しました。

最近は個人の住宅やマンション、そして駅などに宅配ボックスが置かれるようになりましたが、圧倒的に数が不足しています。また、コンビニ等の活用も行われていますが、コンビニの店舗内のスペースも限度があます。更に、少額商品など限定的ではありますが、再配達を避けるために荷物を玄関先などに置いておくという「置き配」という方法がとられるようになっています。日本と違って米国だと置き配がスタンダードなのだそうですが、玄関先に置いた商品の盗難（置き引き）も問題になっていて、約１割は盗難などにあっているそうです。

結局、再配達の問題を解決する唯一の方法は、「再配達しない」ことだと主張する方がいますが正論だと思います。

私も普段ネットで購入する時再配達にならないように在宅時間に時間指定する様に心がけています。
まずは自分からですね。

社員ブログ

●　次男の運転免許取得勉強中　●　営業部　清博司

４年前のブログに長男が自動車教習所に通っている事を書かせてもらいましたが、今度は大学1年生の次男が自動車教習所に通っています。

次男は京都の私立大学に通っているので、春休み中に免許を取るには、3月下旬迄に静岡に帰ってきて試験を受けなければいけないので、早めに教習所を卒業しなければいけないのですが、部活やアルバイトが忙しく、コマを消化するのが大変そうです。

また、冬の京都はとても寒く、雪の積もる日もあるようです。教習所内はしっかり除雪されているので良いのですが、路上教習になったら雪道を走らなければいけない事もありうるので、次男も今からビビッており、夏休みになってから教習所に行けば良かったなどと嘆いていました。

その様な次男の話を聞くと長男の時もそうでしたが、教習車を見ると家の子も頑張ってるのかなと、少々邪魔くさい運転をしていても、イライラせずに近寄らない様に走る事が出来ます。

この夏には次男の運転で京都に行くのが、今から楽しみです。

■ クレベリン ■

インフルエンザの大流行も落ち着いてきましたが、まだまだ予断は許しません。上記にも書きましたが、「クレベリン」をお勧めします。

玄関やリビング、寝室などの家の中そして店舗や事務所等様々な所で使える衛生対策のベースとなる2,000円程度の製品です。

メーカーの大幸薬品の調べでは、６畳相当の閉鎖空間でクレベリン置き型製品により、浮遊・付着菌の一種を１８０分間で９９．９％除去できる事を確認しているということです。

（但し、全てのウイルス・菌を除去できるものではありません。）

本レターのご提供に付きまして、ご不要・ご迷惑という方に付きましては、その旨ご一報頂きたいと思います。次回からの発送を中止させて頂きます。

株　式　会　社　チ　キ　リ
静岡県駿東郡清水町卸団地 73
Tel 055-971-9610　Fax 055-973-1534
E-mail gen@chikiri.com　URL http://www.chikiri.com/